

令和6年度

第4回

三鷹市健康福祉審議会 会議録（要旨）

1 日 時	令和7年2月21日（金）午後7:00～7:50
2 会 場	教育センター 3階 大研修室
3 出席委員 (13人)	<p>【会場参加】</p> <p>宇井義典（会長）、和田敏明（副会長） 有江典子、仲佐正生、嶋田正和、五島博樹、竹内美佐子、沖野由紀子、 香川卓見、新津健朗、黒川晴美</p> <p>【オンライン参加】</p> <p>田原なるみ、飯塚喜弘</p>
4 市側出席者 (16人)	<p>土屋宏（副市長） 小嶋義晃（健康福祉部長）、隠岐国博（健康福祉部調整担当部長）、木村 祐介（地域福祉課長）、立仙由紀子（障がい者支援課長）、香川稚子（障 がい者相談支援担当課長）、鈴木政徳（高齢者支援課長）、竹内康眞（介 護保険課長）、川口真生（生活福祉課長）、白戸謙一（健康推進課長） 近藤さやか（子ども政策部長） 近藤淳哉、渡邊亮太、山口桃子、池田辰哉（地域福祉係） 中島颯平（地域ケア推進係）</p>
5 会議の公開 ・非公開	公開
6 傍聴人数	0人
7 会議次第	<p>1 会長あいさつ</p> <p>2 諮問事項 三鷹市健康福祉総合計画2027（最終案）について</p> <p>3 報告事項 (1) 予防接種事業の主な変更点について (2) 令和6年度価格高騰重点支援給付金について (3) （仮称）三鷹市子どもの権利に関する条例（素案）検討委員会及 びワークショップについて</p> <p>4 その他</p>
8 資料	<p>【配付資料】</p> <p>(1) 令和6年度第4回三鷹市健康福祉審議会 次第 (2) 令和6年度第4回三鷹市健康福祉審議会 席次表 (3) 【資料4】令和6年度価格高騰重点支援給付金</p> <p>【事前送付資料】</p> <p>(1) 【資料1-1】三鷹市健康福祉総合計画2027（最終案） (2) 【資料1-2】三鷹市健康福祉総合計画2027令和6年度第3回健康 福祉審議会（11月19日）以降の主な変更箇所 (3) 【資料1-3】「三鷹市健康福祉総合計画2027（案）」に係る市民意 見への対応について (4) 【資料2】令和7年度予防接種事業の主な変更点について (5) 【資料3】（仮称）三鷹市子どもの権利に関する条例（素案）検討 委員会及びワークショップについて (6) 令和6年度第3回三鷹市健康福祉審議会会議録（要旨）（案）</p>

[開 会 (午後7時00分)]

1 会長あいさつ

省略

2 諮問事項

三鷹市健康福祉総合計画2027（最終案）について

【副市長（市長代理）】

(挨拶及び諮問)

【健康福祉部長】

(事前送付資料(2)に沿って報告)

【高齢者支援課長】【介護保険課長】【障がい者相談支援担当課長】

(事前送付資料(3)に沿って報告)

(質疑応答)

【委員】 2点、意見を述べさせていただきます。

1つ目は、障がい者の高齢化についてです。この点に関しては、この場を借りてこれまで数回意見をさせていただきましたが、とりわけ障がい者の介護保険の施設利用に関しては、関係機関同士の連携や重層的な支援体制の整備が共通の地域課題として、ここ数年かなり重要視されています。依然として、障がいを理由に施設利用を断られてしまうという状況が、最近、私の法人でもありました。これまで障がいと高齢の分野同士、例えば、地域包括支援センターやケアマネージャー、障がいの分野だと相談支援事業者などが、高齢に必要な介護保険の知識や、どのような障がいがあり、どのように対応したら良いかなど、お互いに事例検討や情報共有を行っているにも関わらず、現場レベルでそのような残念なことが見られます。地域住民が障がいの有無に関わらず安心して生活できる支援体制づくりをお願いします。

2つ目は、81ページ、「7 障がいのある人を支える地域の基盤整備」、「(1) 福祉人財の確保・定着」の、地域での就職相談会等を地域の関係機関と連携して取り組むという記述についてです。これまで、毎年11月に実施している「三鷹市福祉のしごと相談・面接会」をはじめ、ほぼ定例で実施してきている相談・面接・イベン

トは既にありますので、今日の人財不足に対応するために内容拡充やそのような機会を増やすなど、さらに一歩踏み込んだ取組が不可欠だと考えます。

この点についても再三申し上げていますが、人財不足の脱却を少しでも図るべく、地域の面接会の機会を増やしていただくことを期待しております。よろしく願いします。

【障がい者相談支援担当課長】 高齢部門と障がい部門の連携については、三鷹市障がい者地域自立支援協議会の相談支援部会においてもテーマとなっており、各団体の皆様に集まっていただき事例検討を進めています。今年度は、ケアマネージャーの研修会に市の障がい者相談係長が参加し、障がいのサービスについて説明をしました。引き続き連携に努めて参ります。

【会長】 障がいの高齢化について、おおむね年齢はどれぐらいですか。

【委員】 基本的に、60歳以上や65歳以上と言われてはいますが、障がいの方というのは、科学的にもかなり研究が進められており、通常の健常者より10歳から20歳プラスして、機能低下や認知症といったものが見られています。そのような点も含め、高齢分野との連携・情報共有・共通認識を図る場は今後必要だと強く感じています。

【会長】 ある程度準備期間が長いほうが良いということですね。

委員の皆様、どうもありがとうございました。他にご意見、ご発言がなければ、本日の議論を踏まえて、三鷹市健康福祉総合計画2027については、おおむね了承する旨の答申を行いたいと思いますが、ご異議はございますか。

(「異議なし」の声あり)

【会長】 では、異議なしということで答申したいと思います。ありがとうございました。答申書の作成は、時間の都合上、会議終了後に正副会長と事務局とで行いますので、ご了承ください。

3 報告事項

(1) 予防接種事業の主な変更点について

【健康推進課長】

(事前送付資料(4)に沿って報告)

(質疑応答)

【会長】 带状疱疹ワクチンの2回目接種の補助については、今後、検討するというところでよろしいでしょうか。

【健康推進課長】 その点については今後検討していきたいと考えています。

【会長】 大半の方が既に生ワクチンを接種されており、4月以降に自己負担でも良いので、2回目の接種をしたいという方も一部いらっしゃいます。もし、4月以降に補助がでるようであれば、接種したい方が多くいらっしゃることをご認識いただきたいと思います。

(2) 令和6年度価格高騰重点支援給付金について

【健康福祉部調整担当部長】

(配付資料(3)に沿って報告)

(質疑応答なし)

(3) (仮称) 三鷹市子どもの権利に関する条例(素案)検討委員会及びワークショップについて

【子ども政策部長】

(事前送付資料(5)に沿って報告)

(質疑応答なし)

4 その他

- (1) 三鷹市介護保険高額サービス費資金貸付基金の廃止及び牟礼老人保健施設はなかい
どう居住費の過誤徴収について

【介護保険課長】

(三鷹市介護保険高額サービス費資金貸付基金の廃止についての説明)

【健康福祉部長】

(牟礼老人保健施設はなかいどう居住費の過誤徴収についての説明)

(質疑応答)

【委員】 過誤徴収について、原因と対策はどのようにお考えですか。

【健康福祉部長】 条例上は、厚生労働大臣が定める額と表記していました。居住費の徴収金額を変更するに当たり、条例の改正をしなければならないわけですが、条例の改正をせずに料金を変更してしまったことが原因です。

改めて全庁的にこのような同じ類のミスがないかを確認し、ミスがないことを確認しました。今後もマニュアル等を整備している中で、居住費等、使用料見直しに関しては何が必要かということをしっかり確認しながら進めていきたいと考えています。

- (2) 次回の予定

令和7年度第1回三鷹市健康福祉審議会は、令和7年5月30日（金）に開催予定

[閉 会 (午後7時50分)]